

第 6 回新庁舎建設検討委員会				
出席者 (敬称略)	新庁舎建設 検討委員会	田中委員長、西本副委員長、 委員 10 名	日時	平成29年10月27日 10:00~12:00
	大津町 総合政策課 (事務局)	坂本課長、白石課長補佐、大塚主幹、 本田審議員、宇都宮参事、宇都宮主事	場所	2階 大会議室
	綜企画設計	澁田、徳久		
内 容			発 言	
1) 開会				事務局
2) 挨拶				委員長
3) 議題				
	①大津町新庁舎建設基本計画（案）について			
	○前回からの変更点について説明。 ※「大津町新庁舎建設基本計画（案）」参照。 ・ P11. 基本方針 3-3 「①外観デザインと景観形成」において、写真を追加。			事務局
	②配置案について			
	○A、B、C各配置案の概要および特徴について説明。 ※「庁舎の配置案比較表」、「配置図（A2、A3、B、C案）」参照。 ・ A案 変更点 前回の委員会の中で出たご意見をもとに、建築面積を大きく取り、1階床面積を できる限り広く確保。			設計者
	○他市町村事例について 一般的な庁舎は、窓口サービス部門や町民利用スペース（ゆとりあるロビーや 多目的ホールなど）を設ける1階の床面積が大きくなりやすい。 A案は、敷地に余裕が無いため、1階床面積が大きくなりづらく、プランに制限 が生じやすい。			設計者
	○駐車場について ・ A案は、庁舎へのアクセス動線を確保するため、親水公園の形状を変えずに整備 する想定とし、B・C案は、親水公園を大楠横の半分を残して上半分を駐車場に する想定としている。			設計者
	・ 来庁者用の必要台数 現在、庁舎利用者以外の方の駐車が多くみられるが、敷地の中で駐車場をどれだ け確保するのか？			委員
	→来庁者用として実際に必要な台数を算出したところ、98台となった。 議会やオックスプラザでの会議および集まりなどが重複する場合も考えられるた め、議員定数分の16台、会議や集まりなどを考慮した10台を加え、124台を参考値 とする結果が出た。			設計者
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 参考文献：「市・区・町・役所の窓口事務施設の調査」（関龍夫） 「最大滞留量の近似的計算方法」（岡田正光） </div>			
	→親水公園を残して整備したとしても駐車台数が確保できるのであれば、前回の委 員会でも意見が出たように、親水公園は活かしながら、新たに整備するのが良い			委員

内 容	発 言
<p>のでは。</p> <p>→駐車台数が確保できるのであれば、前回委員会での意見を尊重し、創りをどうするかはともかく、公園はなくさずに活かす方向で進めていただきたい。</p>	委員長
<ul style="list-style-type: none"> ・公用車用の必要台数 公用車全体では80台程度を所有。 庁舎周りには、現在の40台程度に出先から集約予定の20台程度を加えた60台程度、駐車場が必要。 線路南側に、60台程度駐車可能な敷地の整備を庁舎建設とあわせて検討中。 内部協議等が必要だが、公用車駐車場として考えている。 	事務局
<p>→線路の向こうとなれば、庁舎から距離がある。 移動が時間のロスとなり、本来優先すべき住民サービスに影響するのでは。 公用車駐車場は、庁舎近くに確保した方が良いのでは。 視察した出水市庁舎には、夏は日射しを防ぎ、雨天時もぬれずに庁舎との行き来ができる立体駐車場があった。</p>	委員
<p>→公園をつぶさなくても駐車台数が必要分確保できるのであれば、立体駐車場までつくる必要性は無いと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体必要台数 来庁者用：98+16+10=124台 公用車用：60台 全体 ：184台 	委員
<ul style="list-style-type: none"> ・旧庁舎に整備された仮駐車場については、あくまでも新庁舎整備までの空き地の活用。 新庁舎整備での利用方法は、とらわれずに考えていただきたい。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> ・各案共通として、免震構造を想定した場合、建物周囲に揺れ幅分のクリアを確保する必要がある。 	委員長
<ul style="list-style-type: none"> ・A案の場合、敷地整備や新庁舎の杭・基礎位置などにより、全てまたは部分的に杭撤去が必要となる。 旧庁舎の杭撤去費…すべて撤去した場合、4～5,000万円程度かかるとのこと。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> ・A案は商店街に面し、宿場町としての景観形成やまちづくりの基点としての役割を發揮できるのでは？ 	委員
<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の向き、眺望について C案のように建物が南北軸の場合、西日対策は必要だが、西は金峰山・東は阿蘇山を望むことができる。 <p>→大津町として、阿蘇山を望めることは重視すべき。</p> <p>→建物が南北軸配置であっても、西側にトイレや倉庫などのバックヤードを配して東面に開かれた建物とするなど、やり方は色々可能。 逆に、建物が東西軸配置であっても、プランニング次第では、金峰山・阿蘇山の眺望も可能である。</p>	委員長 委員 委員長
<ul style="list-style-type: none"> ・広場の位置について 比較表において、広場が庁舎に隣接しているか隣接していないかが評価のポイントとなっているが、その点についてどう考えるか？ <p>→庁舎と連動した使い方が可能。 最近の事例では、庁舎の1階に多目的ホールなどを設けることが多く、そういう部分と広場が隣接していることにより、広場から直接行き来ができたり、イベント時などに多目的ホールを中心として屋内外連動して使うことができた</p>	委員長 設計者

内 容	発 言
<p>り、といったことが可能。 また、人と車の分離が可能。広場を配置することで車の来ない領域が生まれる。 →一概に、庁舎と隣接しているから良い、離れているから良くないということではなく、どういった広場の使い方をするかということを検討いただきたい。</p>	委員長
<p>・広場の広さについて 広場の広さを考えるうえで、防災の観点は重要になってくると思うが、防災拠点・避難所としての必要面積は？ →現在、町で防災計画を作成中。北部・中部・南部の各エリアに防災拠点を検討中。中部については、庁舎を中心としたこの敷地または周辺を考えているところ。自衛隊やボランティアの待機・活動スペース、支援物資保管スペースなどが必要。具体的な面積などは未算出。防災計画とともに整合を図りながら進めていきたい。 →熊本地震を経験し、オープンスペースの重要性を確認したところなので、具体的な必要スペースなどを出すべき。設計の要件にもなってくる。</p>	委員長 事務局
<p>・B・C案について B・C案より北側の、現在仮設庁舎や仮設書庫がある辺りに新庁舎を建設する案はあり得ないのか？ 今後約50年使う庁舎なので、仮設に縛られず検討した方がいいのでは。 →国の災害復旧支援を受け、リース契約で仮設庁舎を建設し現在使用中。建設・撤去費を含め、約2億6,000万円程度かかり、運用していくのにも3,000万円程度必要。財源面から、プレハブを移設・増設することは厳しい状況。仮設書庫も、重要書類を保管している関係上、庁舎内・庁舎近辺に設置が必要。また、積載荷重が大きいので基礎をしっかり造っており、移設にはコストがかかりすぎるため、移設は難しい。</p>	委員長 委員 事務局
<p>→C案配置図は、仮設書庫と重なっていないのか？ →仮設書庫を壊さずに建てられるよう調整したい。 →B・C案については、庁舎位置を北側に上げたり東側にしすぎると、日影規制にかかってくる。クリアできる範囲では、移動可能。</p>	委員 事務局 設計者
<p>・JR騒音について 騒音対策が必要か？ →本数が少なく、あまり問題ではないと思われる。夏期・冬期はエアコンを使用するため窓を開けない。もし気になる場合は、植樹を行うなど。</p>	委員 設計者
<p>○配置の方向性 まとめ</p>	
<p>・A案 商店街との距離が近く、広場を大きく確保できる。 段差解消が必要なので利便性の観点で課題あり。 敷地に余裕が無いので、将来人口が増えても増築が不可能。 庁舎と広場・駐車場とのあいだに道路をはさんで分断している。</p> <p>・B案 C案のエントランス前広場と駐車場のよう、B案のエントランス広場をもう少し大きく取り、庁舎を南側に少し寄せれば、オクスプラザとのあいだに庁舎を取り巻いて広場を十分確保できる。デザイン次第では性格の異なる広場づくりが可能。庁舎は南北配置だが、プランニング次第で金峰山・阿蘇山を眺望できるラウンジを設けたりも可能。 庁舎の向きも標準的な南向きで計画しやすい。</p> <p>・C案 西日対策は必要だが、オープンスペースをまとまって広く確保でき、金峰山・阿蘇山を眺望できるプランをしやすい。</p>	

内 容	発 言
<p>オークスプラザの舞台を活かしやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B・C案共通 商店街のイベント時などに北側広場を利用でき、臨時駐車場にも有効活用できる。駅から見た時に、建物が分かりやすく、庁舎の顔を創りやすい。 庁舎周りのオープンスペースが十分確保できるので、将来対応がしやすい。 ・ A案は制約が多く、プランニングの自由度が大きいB・C案の方が良いという一定の方向性で結論として良いか？ →良い。 	<p>委員長 委員</p>
<p>②今後のスケジュール</p> <p>○住民説明会 10/25～10/31 現在、実施中。各小学校区7ヶ所およびオークスプラザにて開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日時、場所 夜の部 (1) 10/25 (水) 19:00～ 大津南小学校体育館 (2) 10/26 (木) 19:00～ 大津小学校体育館 (3) 10/26 (木) 19:00～ 護川小学校体育館 (4) 10/27 (金) 19:00～ 美咲野小学校体育館 (5) 10/27 (金) 19:00～ 室小学校体育館 (6) 10/31 (火) 19:00～ 大津東小学校体育館 (7) 10/31 (火) 19:00～ 大津北小学校体育館 昼の部 (8) 10/30 (月) 14:00～ オークスプラザ (ふれあいホール) ・ 内容 (1) 新庁舎建設基本構想及び基本計画 (案) について (2) 質疑・意見交換など 	<p>事務局</p>
<p>○基本計画 (案) のパブリックコメント 10/2～11/10 現在、実施中。 町役場総合政策課、生涯学習センター、おおづ図書館、まちづくり交流センター、また、大津町HP上からも可能。</p>	<p>事務局</p>
<p>○次回について 住民説明会・パブリックコメントにおいて町民から頂いたご意見を報告する。 その内容を含めて基本計画策定に向け、協議・議論をお願いしたい。 第7回 大津町新庁舎建設検討委員会 … 11/27開催予定。</p>	<p>事務局</p>
<p>○基本計画策定 12月中に策定予定。</p>	<p>事務局</p>
<p>○基本設計・実施設計業務プロポーザル 11月中をめどに設計業者を選定 → 1月～基本設計着手 の予定。</p>	<p>事務局</p>
<p>4) 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>事務局</p>